

学習院女子 中等科

所在地 / 〒162-8656 新宿区戸山3-20-1
 TEL / 03-3203-1901
 学校長 / 増淵 哲夫
 創立 / 1885年に華族女学校として開校され、1946年に現在の所在地に移転。翌年、宮内庁の所管を離れ私学化。
 URL / www.gakushuin.ac.jp/girl

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	209名	204名	203名
クラス数	5組	5組	5組

中高総生徒数 / 1173名 併設小から 約30%



〈交通アクセス〉
 東京メトロ副都心線「西早稲田」駅より徒歩3分
 東京メトロ東西線「早稲田」駅より徒歩10分
 JR、西武新宿線「高田馬場」駅より徒歩20分

おおらかに伸び伸びと。恵まれた環境で高い知性と品性を養う

華族女学校として創立されて以来、一貫して「その時代に生きるにふさわしい知性と品性を身につけた女性」の育成をめざしています。モットーは「正直と思いやり」。多彩な行事や部活動などを通して、生徒は仲間とも教員とも深く触れ合い、自分を大切にすする心や、他人を思いやる心を養います。伝統的に明るくおおらかな校風で、赤れんがの校舎が立ち並ぶキャンパスには、四季折々の花も咲き誇ります。生徒は伸び伸びと6年間を過ごし、卒業後は6割程度が学習院大学に進みますが、難関私立大学を中心に、他大学への進学実績も優れています。

スクールライフ

●教育内容

中高一貫のカリキュラムを編成。中等科では基礎学力の充実をめざして、国・数・英の時間を多く取り、一部で少人数制授業も行います。伝統的にことばの教育を重視し、国語では作文や読書指導に力を入れる一方、古文はオリジナルテキストを使用して学習。英語はテキストに「NEW TREASURE」を使用し、文法とコミュニケーションの両方の習熟をめざします。家庭学習の習慣づけの面からも、NHKラジオ「基礎英語」の聴取は必修です。中1の道徳は作法の講師が指導。あいさつや電話応対、食事などのマナーを学び、礼儀や正しいことば遣いを身につけます。

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	5	4	5	3	4
2年	5	5	5	4	4
3年	6	5	5	4	4
合計	16	14	15	11	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

◎登校時間：8時20分

●部活動

文化部20、運動部11、同好会3が活動中。入部形態は自由度が高く、兼部も可能です。

○文化系 / アニメ・まんが研究、手芸、史学、ESS、書道、茶道、演劇、生物、化学、日舞、国際交流、美術、文芸、放送、仕舞、料理研究、コーラス、写真など

○体育系 / 剣道、水泳、ダンス、ソフトボール、卓球、バスケットボール、バレーボール、テニス、バドミントン、陸上競技、スキー(高等科のみ)

○同好会 / 手話、ボランティア、かるた

●行事

球技会、運動会、遠足のほか、学習院の男女高等科と筑波大学附属高校との総合定期戦「附属戦」などがあります。八重桜祭(文化祭)は、各団体が活動の成果を発表する唯一の公開行事です。

●修学旅行・研修旅行

修学旅行は、中3で平和学習を目的として広島など山陽方面へ。高2で関西方面を訪れます。夏休みの沼津臨海学校と、春休みのスキー教室は中2・3の希望者対象。希望制の海外研修も充実しており、夏休みに、イギリスのイートン校で約3週間のサマースクール(中3・高2)を、アメリカシリコンバレーで約1週間の研修(高1~高3)を実施します。オーストラリア姉妹校との間で、生徒の相互派遣(中3~高2)もあります。

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
初年度総額	300,000円	698,000円	282,000円	13,000円	1,293,000円

◎寄付金：1口10万円、3口以上(任意)

◎授業料：2期分納

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に奨学金として学費の全額または一部を給付する



サピックスからの合格実績(過去3年) '22 63名 '23 54名 '24 60名

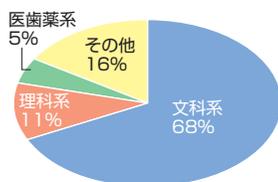
進学指導の概要

高1では共通科目を履修しますが、科目選択制も導入しており、ドイツ語やフランス語なども学習できます。高2から文系と理系に分かれ、選択科目が増え、高3ではほとんどが選択科目になります。こうしたシステムで大学進学後の学習に備えるとともに、豊富な演習科目を通して、他大学受験のための実力を養成します。高等科では、7月に学習院大学と学習院女子大学の教授による出張授業が行われ、12月には両大学で授業の聴講ができます。また、高3では学習院大学の授業を正式に履修し、単位を取得することも可能です。6年間の学習の集大成は、高3で作成する卒業レポート。その発表会では、プレゼンテーションの相互評

価も行います。

なお、併設の学習院大学、学習院女子大学への推薦進学は学業成績、実力考査の成績などを審議して決定されます。推薦入試あるいは一般入試で他大学を受験する場合も、12月中旬までに結果が出る試験であれば、一定の条件を満たしたうえで、両大学への推薦

■現役大学進学者の進路の内訳



★他大学への合格状況(2024年) 筑波大1名、早稲田大12名、慶應義塾大28名、上智大11名、青山学院大2名、明治大12名、立教大12名、中央大8名、東京理科大2名など

を保留して受験できます。例年、卒業生のおよそ6割が学習院大学、もしくは学習院女子大学へ進学しますが、医学部医学科を含む国立大のほか、早慶など難関私立大にも多くの合格者を出しています。

■併設大学への推薦状況

	学習院大学						学習院女子大学
	法学部	経済学部	文学部	理学部	国際社会科学部	国際文化学部	
22年	24名	30名	20名	8名	23名	1名	
23年	18名	30名	16名	11名	8名	3名	
24年	23名	32名	21名	10名	20名	2名	

★指定校推薦枠(2024年度) 早稲田大4名、慶應義塾大2名、上智大4名、東京理科大6名、北里大2名、東京理科大3名など

私立
東京
女子
か

入試情報

■過去2年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	一般A	約90	255	224	104	2.2
	一般B	約40	416	181	49	3.7
	帰国	約15	43	23	15	1.5
24年	一般A	約90	320	282	103	2.7
	一般B	約40	532	292	45	6.5
	帰国	約15	66	45	20	2.3

■2024年度入試 受験者の教科別平均点

	算数	国語	理科	社会	合計
一般A	53.0	54.7	38.7	39.0	185.3
一般B	53.1	51.9	26.9	36.6	168.5
帰国	65.4	58.3	作文/56.7		180.3

○配点:算国=各100点 理社=各60点 帰国生2科+作文
○合格最低点:一般A196点 一般B200点 帰国は非公表

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/A2月1日 B2月3日、帰国1月20日
募集人員/女子約145名(A約90名 B約40名、帰国約15名)
合格発表/A2月2日 B2月4日、帰国1月23日
手続締切/A2月3日 B2月5日、帰国1月24日
試験科目/国語(50分・100点)、算数(50分・100点)、理科(30分・60点)、社会(30分・60点)
面接/なし
帰国生のための試験/筆記試験(国語・算数)、作文(日本語または英語)、面接(保護者同伴)
受験料/30,000円

公開行事・説明会予定

【帰国生・一般生対象学校説明会】要予約
7月13日(土)
【保護者対象説明会】要予約
9月21日(土)
10月2日(水)
11月23日(祝)
【オープンスクール】要予約
10月5日(土)
【八重桜祭(文化祭)】要予約
11月2日(土)、3日(祝)
【校内散策ツアー】要予約
不定期で開催
※詳細はホームページでお知らせします。
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認ください。

サピックスOGの声

- 入学前は厳しい学校というイメージを抱いていましたが、とても自由な校風で、生徒も明るくにぎやかな雰囲気の人ばかりです。小学校からの内部進学生の人たちともすぐに仲良くなれました。
- お気に入りの施設は図書館です。本を借りたり、勉強をしたり、DVDを見たりすることができます。生徒ホールも憩いのスペースで、昼休みにはお弁当を食べながらおしゃべりしています。昼食後は中庭でバレーボールを楽しんでいます。